



なのはな

JA MAGAZINE NANOHANA

Vol. 302

9
月号

2024年9月



山川高校とJA あぐりスクール開催!

HPIは
こちら
から!



Youtube
はこちら
から!



公式LINE
はこちら
から!



山川高校とJAがあぐりスクール開催！

8月9日、山川高校とJAは指宿市内の小学生を対象に、あぐりスクールを開催しました。応募した小学生約70人が参加しました。

あぐりスクールは農業体験を通して、地元の食と農を学び親しんでもらうことが目的です。

サツマイモの収穫体験や、コケ玉制作などのものづくり体験教室を実施しました。ものづくり体験では山川高等学校の生徒が指導を行い、参加した児童はわからない部分などを教わりながら制作に取り組みました。また、昼食には地元のオクラの肉巻きやカボチャの煮つけなどが出され、いぶすきの野菜の味を楽しみました。



大きなサツマイモを掘りました！



コケ玉作りを体験！



今日は山川高校の生徒さんが先生です



アクセサリー作りも体験しました！



いぶすきの野菜をいただきます！



いぶすきのオクラで元気に・福島県へ寄贈

贈呈するオクラを箱詰めする参加者

指宿おくらんかプロジェクトとJA指宿野菜部会は8月14日、福島県の幼稚園・保育園8カ所、総園児数約1000人に特産物のオクラを贈呈しました。同部会役員有志から寄付されたオクラ約80キログラムをプロジェクトメンバーや部会員、JA職員10人で箱詰めしました。発送したオクラには「NPO指宿おくらんかプロジェクト」から子どもたちに宛てた手紙も同封されました。

令和6年で8年目の活動になります。同プロジェクト前代表の山王廣子氏の東日本大震災で復興が続く福島の子ども達へ、新鮮で安心安全なオクラを食べてほしい思いから始まりました。

同プロジェクトには、贈呈を受けた施設からオクラを食べる園児の写真や、感謝の手紙が届いています。また、6月に指宿市で発生した記録的な大雨の被害を見舞い、福島県からモモや餅が贈られるなど、農作物を通じた交流が続いています。

同プロジェクトの馬渡成太郎代表は「来年こそは、福島県の子どもたちがオクラを食べている所に実際に立ち会ってみたい。今回の贈呈では指宿ライオンズクラブから協力を受け、オクラを発送する体制を強化できた。」と話しました。



福島県の子ども達に宛てた手紙を同封する馬渡代表(右)

JA指宿野菜部会の高崎知一部会長は「今年も台風など被害が少なく、無事にオクラを贈呈でき安心した。美味しいオクラを福島県の子どもたちにもたくさん食べてほしい。」と意気込みました。



梱包作業に参加したプロジェクトメンバーと部会員、JA職員ら

厚生連病院から JA女性部へ感謝状！

JA女性部は、がん患者の外的ストレスを減らすため、ハンドメイドの手ぬぐい帽子「さっとカブリーナ」をJA鹿児島厚生連病院へ継続的に贈っています。8月16日、鹿児島県厚生連の前田真一代表理事理事長が山川のJA本所を訪れ、組合長室で永吉ゆりか女性部長に患者・病院スタッフから、おしゃれで使いやすいなど好評を得ていることを伝え、感謝状を贈りました。

「さっとカブリーナ」の寄贈は2年前から始まりました。家の光記事で掲載されていたものを女性部手芸サークル「アトリエ」で作成料理や畑作業で使用していましたが、抗がん剤治療で髪の毛が抜けるなど外見の変化に苦しむ患者がいることを知り、JA生活担当者が同病院と連絡を取ったのがきっかけで続いています。女性部は、指宿市内の国立指宿医療センターへも贈っており、好評を得ています。

前田代表理事理事長は「とても感謝している。がんで闘病している人々の心の支えとなる素晴らしい取り組みだと思ふ。地道な活動であるが、今後もお願いしたい。」とお礼の言葉を述べました。永吉女性部長は「何か役に立つことが出来ればと思いついていたが、闘病中の人々が喜んで使っていて、それが分かった。部員の励みになる。今後も協力して行きたい。」と意欲を語りました。



感謝状を受け取り「さっとカブリーナ」をかぶる永吉ゆりかJA女性部長（写真左から2番目）

女性部が子ども食堂開く

JA女性部は7月29日、指宿市の今和泉校区公民館で子ども食堂を開きました。指宿市立今和泉小学校に通う小学生21人や市立指宿商業高等学校の生徒4人が集まりました。

同部が子ども食堂を開くのは初めてです。令和2年頃から他県のNPO団体の活動を視察し、会場の公民館や近隣の小学校へ協力を依頼するなど、子ども食堂を開く準備を重ねてきました。また、JA青年部から野菜の寄付を受け、調理に使用しました。

同部員はカレーライスを調理したほか、トッピング用に揚げナスやゆでたオクラなど5種類の野菜やデザートにゼリーを準備しました。参加した子供たちは、自分でカレーライスに思いのまま野菜を盛りつけ、夏野菜の味を楽しみました。参加した子ども達は「野菜がおいしかった。カレーは大好きなのでたくさん食べられる。」野菜は普段あまり食べないが、今日はたくさん食べられた。」とそれぞれ話しました。



カレーライスに野菜を盛り付ける小学生

ちやぐりんフェスタ開催！

JA女性部えい支部は8月6日、南九州市立粟ヶ窪小学校でちやぐりんフェスタを開きました。同部員や職員4人のほか、同小学校児童4人が参加しました。参加した同校児童はかつおぶしからとっただしを使った味噌汁や卵焼きなどの調理体験をしたほか、同部員による絵本の読み聞かせを行い、毎日の食事の重要性を学びました。

家の光図書「ちやぐりん」に掲載されている特集を活用し、農業や食の大切さを伝えるほか、地域住民同士がふれあう場を設けています。

参加した児童の一人は「初めて卵を割って料理した。家でもやって手伝いたい。」と話しました。



調理体験する児童の皆さん



山川高校ニュース



Kagoshima prefectural YAMAGAWA High School

鹿児島県立山川高等学校 × JAIいぶすき

の更なる魅力を発信するため、山川高校の生徒さんの活動を紹介いたします！

県農業クラブ連盟発表大会【最優秀】【優秀】を受賞！

意見発表する中島さん

第 67 回九州学校農業クラブ連盟発表大会鹿児島大会リハーサル大会が6月19日、鹿屋市のリナシティかのやで開かれ、県立山川高等学校の生徒が参加し、日頃の学習活動の取組や研究成果、自分達の意見を発表しました。発表する生徒は本番に向けて、聞く人に伝わる話し方を考えて行うなどの練習を積み重ね、当日は自分の意見を参加者に伝えました。



なお、大会結果は次のとおりです。

【意見発表】

分野II類 最優秀賞 農村景観をテーマパークに

園芸工学・農業経済科 2年 吉元 鷹矢

分野III類 優秀賞 私の夢

園芸工学・農業経済科 2年 水流 光河

【プロジェクト発表】

分野II類 優秀賞 IPM(総合的病害虫・雑草管理技術)によるオクラ栽培及び鯉節の粉による比較研究
～天敵、地域資源を活用した自然環境や人にやさしい持続可能な農業を目指して～

園芸工学・農業経済科2年 横村 穂影

園芸工学・農業経済科2年 瀬川 星花



地域おこし協力隊員との交流会を開催！

7月10日、山川高等学校で地域おこし協力隊員との交流会が開かれました。講師に指宿市地域おこし協力隊の神野正樹（じんのまさき）氏を招き、指宿市の魅力や尾下地区に残る棚田を保全する活動への取組などを説明しました。

交流会は同校生徒と地域で活躍する方が交流することで、地域資源の活用に関する課題を発見するとともに、農業に関連する技術を身につけ、解決する能力を養うことを目的に実施しました。

説明を聞いた生徒たちは、棚田の石垣の修理や草を刈って田んぼにするまでの取組や閉店したお店を地域の方々とリフォームする様子を楽しそうに話す姿がとても印象的だったと話しました。

今後も同校の農業科目「地域資源活用」では、生徒たちが地域資源の発見や気づきを得られる授業計画を予定しています。



地域おこし協力隊の神野さんの説明を聞く山川高等学校の生徒

山川高校一日体験入学



花ストラップ制作



パン作り



ハギレでリース作り



グーグルフォームを使って消費者の声を聞いてみよう

体験入学を8月5日に開催しました！多くの希望者が参加し、様々な体験プログラムで山川高校を体験してもらいました！！



連携協定締結式で署名したJAの福吉組合長(右)と県立山川高等学校の上園校長(左)

JAと高等学校が 連携協定締結!

J Aは7月26日、山川のJA本所で県立山川高等学校と包括連携協定の締結式を行いました。高校関係者やJA役員8人が出席しました。

JAはこれまでも同高校と体験学習の受け入れや学習に使用する教材の寄贈を行うなど、協力関係を築いてきました。学習や後継者育成、地域や学校の活性化協定を結ぶことで、JAや山川高校の魅力をより発信し、地域振興の盛り上がり期待されています。

同校の上園正彦校長はあいさつで「JAいぶすきからは日頃より山川高校の活性化には大きく貢献いただいている。今回の協定で互いの強みを生かし、単独ではできない取組の推進や課題解決につなげたい。」と話しました。

JAの福吉秀一組合長は「地域に根差した学校教育もJA事業の一つとして積極的に進めたい。お互いに行えることから協力し合い、一緒に発展できることを期待している。」と話しました。

今年もオクラ漬け製造!

指 宿市農産加工組合は8月13日、同市組合加工場でJA管内の特産品「オクラ漬け」の漬け込み作業を行いました。加工組合員やJA職員35人が、同日出荷されたオクラ約4トンを丁寧に水洗いし、塩などで漬け込み作業をしました。オクラ漬けは盆休みの間、市場で取引されないオクラを活用しています。

加工組合では1度目の漬け込みが終わった後、8月21日に特製の調味料に2度漬けて仕上げています。

年明けから指宿市内のホテルや道の駅など観光施設、JA生産資材店舗「あっどーいぶすきみのり館」での販売を予定しています。

農産加工組合の澤山和子組合長は「食感がカリカリとして、おつまみやご飯にもよく合う。お土産や贈り物にもおすすめです。どんどん販売して特産品の美味しさを広めていきたい。」と話しました。

オクラを漬け込む加工組合員ら



米の脱穀体験で 自然を学ぶ!

8 月3日と6日、指宿市の開聞小学校5年生17人は、4月に田植えしたコメの、収穫と脱穀体験を行いました。

開聞地区の今福重友さんの水田でかけ干した稲を児童達が手分けし、今福さんの操作する脱穀機に運びました。収穫したコメは自宅に持ち帰るほか、10月のバザーで販売を予定しています。

今福さんは「コメ栽培のほかにも泥んこ遊びなど児童達に自然を楽しみながら学んでくれてうれい。」と話しました。

乾燥させた稲を脱穀機へ運ぶ児童



年金友の会ゴルフ大会を開催しました!!

JAは7月24日、喜入カントリークラブで第9回JAいぶすき年金友の会親睦ゴルフ大会を開きました。JA管内の年金友の会会員の69人が参加しました。晴天の中、参加者はそれぞれの技術を発揮しプレーを楽しみました。

優勝・準優勝を表彰した他にも特別賞などの表彰がありました。10月10日に溝辺カントリークラブで開催する第11回JAバンク鹿児島年金友の会ゴルフ大会に、今回のJAいぶすき年金友の会ゴルフ大会参加者の内、順位が男性の上位10名と女性の上位2名の方が代表として出場を予定しています。



年金友の会に入会してみませんか?

JAバンクで年金をお受け取りになると、JA年金友の会にご入会いただけます。地域に合わせた活動・イベントで、新しい仲間や新たな楽しみが見つかります!他にも会員だけの特典がいっぱい!詳しくはお近くのJA窓口へご相談ください。

JAの地域密着活動(喜入地区)

喜入地区でJA職員が海岸清掃に参加

8月3日、喜入港協力振興会が開催した喜入港周辺での海岸清掃活動に、喜入地区に在住するJA役職員12人が参加しました。同地区の清掃活動は毎年夏と冬に参加しています。同地区の企業や住民など総勢50人以上が参加し、喜入港周辺の美化活動を行いました。



美化活動に参加したJA役職員ら

こんにちはA コープです!



その他、刺身盛、寿司盛等のご予約も承ります。

お彼岸、運動会など秋はイベントが盛りだくさん!ご予約はお近くのAコープへ。どうぞご利用ください。

皆様の家計を応援!



毎日の食卓に欠かせない商品を厳選し、1ヶ月間毎日お買得価格で提供しています。対象商品は、店頭のパスター、折込みチラシ等でご案内しております。どうぞご利用下さい。

JAいぶすき管内の営農指導員紹介コーナー

山川・開聞地区（中央ブロック本部）



氏名
吉崎 敏彦
連絡先
080-1758-9138



氏名
別府 昭吾
連絡先
080-1758-9143



氏名
有村 俊哉
連絡先
080-1758-9144



氏名
二階堂 愛
連絡先
080-1720-2409



氏名
中菌 悠太
連絡先
080-1758-9136



氏名
迫田 新之助
連絡先
080-1758-9152

喜入・指宿地区（東部ブロック本部）



氏名
飯伏 満博
連絡先
080-1758-9151



氏名
汰木 良平
連絡先
080-1758-9145



氏名
前田 満穂
連絡先
080-1758-9149



氏名
諸留 駿平
連絡先
080-2779-1591



氏名
桑原 幸生
連絡先
080-1758-9142

茶業センター



氏名
茅野 明人
連絡先
080-1758-9163

えい地区（西部ブロック本部）



氏名
別府 裕二
連絡先
080-1758-9139



氏名
原口 誠也
連絡先
080-1758-9147



氏名
別府 幸成
連絡先
080-1762-6586



氏名
加治佐 和希
連絡先
080-1758-9146



氏名
谷山 友斗
連絡先
080-1758-9156



氏名
有馬 京佑
連絡先
080-1758-9164

畜産部



氏名
福田 己年
連絡先
080-1758-9182



氏名
今吉 博之
連絡先
080-1758-9184



氏名
山口 秀二
連絡先
080-1758-9162



氏名
田之上 博人
連絡先
080-1758-9186



氏名
和田 卓也
連絡先
080-1758-9188



氏名
永田 博久
連絡先
070-7586-9335



氏名
上池 弾
連絡先
080-1758-9180



氏名
竹下 瑞希
連絡先
080-1758-9183



氏名
片平 光志
連絡先
080-1758-9185

食料・農業・農村基本法の一部を改正する法律及び関連法が成立

令和6年の通常国会において、食料・農業・農村基本法の改正案や食料供給困難事態対策法をはじめ、4つの関連法が成立しました。今回は、食料・農業・農村基本法の一部を改正する法律と皆さんの関心が深い、食料供給困難事態対策法のポイントについて紹介します。

食料・農業・農村基本法について

食料・農業・農村基本法は「農政の憲法」とも呼ばれ、農業政策全般に係る理念法です。同基本法に基づき食料・農業・農村基本計画が定められ、この計画に沿って、食料・各品目・農地・担い手・農村等に係る各種政策が策定されます。



今回の改正のポイント

- ・食料安全保障の確保を規定*1
- ・輸出で食料供給能力の維持を図る
- ・食料の価格形成について、持続的な供給に要する合理的な費用を考慮*2
- ・食料システムの環境負荷低減による環境との調和
- ・生産資材価格高騰時の対応
- ・生産性と付加価値の向上で農業の持続的な発展を図る
- ・地域社会が維持されるよう農村の振興を図る

*1 食料安全保障の確保について

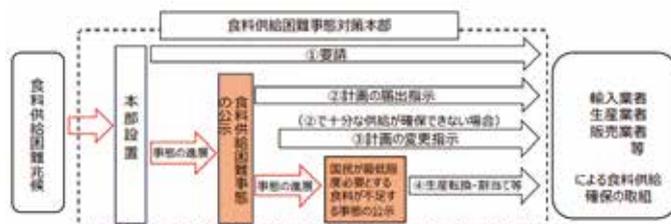
食料安全保障の確保について、「良質な食料が合理的な価格で安定的に供給され、かつ、国民一人一人がこれを入手できる状態」と定義(法第2条1項)

*2 食料の合理的な価格の形成について

需給事情及び品質評価が適切に反映されつつ、食料の持続的な供給が行われるよう、農業者、食品事業者、消費者その他の食料システムの関係者によりその持続的な供給に要する合理的な費用が考慮されるようにしなければならない旨を規定(法第2条5項、第23条)

食料供給困難事態対策法について

国民の食生活上または国民経済上、重要な品目である食料(特定食料)が大幅に不足する事態を回避・解消するため、「基本方針」の策定、総理を本部長とした対策本部の設置、国による食料等の生産・輸入の促進、生産調整等の要請等を定めた、「食料供給困難事態対策法」が成立しました。



対象品目(特定食料)について

- ・ 特定食料は、国民の食生活上重要なもの及び製造・加工品の原材料として重要なもの
- ・ カロリーベースで8割を占める品目を想定(米、畜産物、油脂類、小麦、砂糖、大豆等)
- * 具体的な品目については、今後政令で定められる

安定供給の確保のための措置(生産に関する措置)

政府が特定食料の供給が大幅に不足、またはその恐れが高いと判断したときに、食料供給困難事態の公示があり、生産業者等に、生産計画の届出指示が出される。計画の届出をしなかった者は20万円以下の罰金、立入検査を拒んだ者は20万円以下の過料に処される。

Point!

食料供給困難事態となった場合には、生産者、生産可能者に対して対象品目の増産について計画を届けることが求められます。(食料供給困難事態とは特定食料の供給が大幅に不足し、又は不足するおそれが高いため、国民生活の安定又は国民経済の円滑な運営に支障が生じたと認められる事態をいいます)

生産可能者は、二毛作等が可能である者を想定しており、例えば花農家にサツマイモの作付けを強制するような仕組みとはなっていません。

正当な理由なく計画の届け出をしなかった場合、20万円以下の罰金を科すこととされています。一方で、増産しない場合も含めて、届け出さえすれば、罰金の対象とはなりません。

また、増産に応じる場合には、別途、政府から財政上のメリット措置を講じられることとなっていますが、金額などメリット措置の詳細は、食料供給困難事態になった場合に定めることとされています。



事業所紹介



あっど！いぶすきみのり館

業務内容

- ・ 営農、園芸用品の販売と配送
- ・ 野菜、肉類、鮮魚の直売



告知・お知らせ

令和6年5月20日より、あっど！いぶすきみのり館内のATMを隣の中支所に移設しました。年中無休の8:30～19:00までの営業となっておりますので、是非ご利用ください。



写真氏名(左から)
(後) 桐田 正子、諸留 真智子、出口 みつる、西平 節子、牧菌 均
(前) 追立 秀秋(店長)、石窪 侅奈、来田 俊哉

アピールポイント

農産物直売所を兼ね備えた、新たな形の農業資材店舗として営業しております。

部署の目標

お客様が利用しやすい店舗づくりを目標に、取り組んでまいります。職員一同、皆様のご来店をお待ちしております。



令和7年度 新採用 令和6年度 中途採用 職員募集中！

JAいぶすきは地域の方々に信頼され、愛されるJAを目指して、「あなたの身近に”ベスト”ないぶすき」を目標に地域発展に貢献しています。

人とのコミュニケーションが好きな方、枠にとらわれない常に前向きな考えの方、ぜひJAいぶすきで共に働きませんか？

ご応募お待ちしております！

詳しい内容は
JAいぶすきホームページ
をご確認ください！

業務内容

総合職（事務、窓口業務、営業、生産物受入など）、
営農指導職、農業機械整備職など

職員種別

正職員、臨時職員、アルバイト

時間

8:30～17:00 ※一部業種で異なります

待遇

各種手当支給（給与規程に準ずる）、制服貸与（女性のみ）
賞与支給年2回、完全週休2日制、盆休・特別休暇あり

担当：JAいぶすき 〒891-0516 TEL:0993-35-3411
管理部 人事教育課 指宿市山川成川3830 E-mail:ibu.100-130@ks-ja.or.jp



JA公式キャラクター
「オクラスター」

JAいぶすきLINEの新規登録者限定!

農畜産物プレゼント キャンペーン



公式キャラクター「アキラ」



新規友だち登録者限定のアンケートに答えた方から、抽選で最大1万5千円相当の農畜産物をプレゼント!

応募期間 2024.9.1(日)~10.31(木)



・鹿兒島黒牛肉2パック
(リブローススライス 200g、肩ロース肉焼肉用 250g)
・JAいぶすき産
旬の農産物詰め合わせ
(3,500円分)

15,000円相当



・鹿兒島黒牛肉1パック
(バラ切り落とし 400g)
・JAいぶすき産
旬の農産物詰め合わせ
(3,000円分)

5,000円相当



2,500円相当

JAいぶすき産 旬の農産物詰め合わせ

【応募方法】

LINE登録時のあいさつメッセージからアンケートに答えよう!

1. 右のQRコードから公式LINEを登録!
2. ホーム画面の検索バーで「JAいぶすき」を検索して公式LINEを登録!



JAいぶすき

※写真は全てイメージです。農産物詰め合わせは収穫状況によって内容が変更となる場合がございます。

JAいぶすき

〒891-0516 指宿市山川成川3830 TEL:0993-35-3411 管理部 総合対策課

組合員加入または増資で、

JADDOカード ポイント付与増額キャンペーン

令和6年8月1日~
令和6年12月30日まで実施!



期間中、JAいぶすきの組合員に新規加入すると、JAのポイントカード「JADDOカード」のポイントが増額!さらに、既に組合員の方でも増資でポイントが貰える!

例えば、
出資金額20万円の組合員加入または増資で...

加入時
2,000P
増資時
0P

キャンペーン中
が、なんと!
10,000Pに!

キャンペーン加算基準

加入の場合 10P/1,000円 → 50P/1,000円

増資の場合 0P/1,000円 → 50P/1,000円

※譲渡による組合員加入・増資と出資予約貯金からの振替は対象外となります。
※キャンペーン期間中のポイント付与は50,000Pが上限となります。
※脱退後の再加入については、キャンペーン対象外となる場合があります。

ポイントの還元方法

たまったポイントには、以下の2つのご利用方法がございます

- 選択利用コースの場合 ●
 1. JAの購買店舗で生活資材や肥料・農薬を購入の際に提示して直接値引き
 2. あっど!いぶすきみのり館のKIOSK端末で「ポイント利用券」を発行し、店舗内での買い物に使用
 3. JAの支所窓口でポイントを「農協共通商品券」に変え、JA関連店舗や山形屋、各施設などの提携店舗で使用
- Aコープ利用コースの場合 ●
 レジ精算時に300ポイント以上のポイント残高で発券されるAコープ利用券を使い、次回お買い物の際Aコープ各店舗で使用
(発券はカード発行時に登録した店舗以外では行えません。1度に発券できる枚数は10枚までとなります。)

組合員資格について

JAではお預かりした出資金を活用し、地域農業と生産者を支える様々な事業を展開しております。

正組合員

・10アール以上の畑で農産物を生産している方、もしくは年間90日以上農業に従事されている方、または農業を営む法人で農地またはお住まいがJAいぶすき管内にある方。
(但し、法人の場合は一定の条件を満たす必要があります。)

准組合員

・JAいぶすき管内にお住まいで、当JAの各事業を継続してご利用いただける方
(地区外にお住まいの方でも、一定条件を満たすことでご加入いただけます。)

お問い合わせは

JAいぶすき

本所・管理部：0993-35-3411
中部支所：0993-25-4211
開聞中央支所：0993-32-3131

喜入支所：099-345-1211
山川統括：0993-35-3412
えい中央支所：0993-36-1131

おくやみ(敬称略)

(令和6年7月1日～7月31日)

「指宿」谷元 一清 (93)
 山中 伊勢治 (81)
 橋口 チヨ (98)

(承諾をいただいた方のみ掲載しております。)



感動の人柄葬を真心こめて
 お手伝いさせていただきます

お問い合わせは…

ルミエール喜入斎場 (099) 34315077
 ルミエール指宿斎場 (0993) 2415332
 ルミエール山川斎場 (0993) 3410244
 ルミエール開聞斎場 (0993) 3214222

謹んでご冥福をお祈りいたします。

もしもの時は…

まずJA葬祭ルミエールいぶすきへお電話ください。

年中無休・24時間受付

以下の会員割引がございます。

- ※会員資格特典が重なっても、祭壇料金は最大25%引きです。祭壇利用料金30万円以上に適用されます。
- ①JAいぶすき組合員
- ②JA年金友の会員
- ③エンディングノート会員
- ④女性部員
- ⑤やすらぎ会員(やすらぎ定期積金契約者)

くわしくは…

ルミエールいぶすき本部事務所までお電話ください
 TEL:099312415333

理事会だより

令和6年8月1日、第7回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

- 協議内容
 - ・令和5年度末実績における減損兆候結果について
 - ・令和5年度末実績における減損兆候結果について
 - ・共済事業の共同事業に関する契約の再締結について
 - ・令和6年度余裕金運用計画の見直しについて

●報告事項

- 全役職員による海岸清掃活動実施について
- 山川高校との包括連携協定について
- 令和6年6月末有価証券残高および運用実績について
- 令和6年度会計監査人監査(期中監査)概要について



※切取り線

●プレゼントクイズの答え

正解は、()

●おたよりコーナー

(今月号で印象に残った内容など、広報誌へのご感想をお聞かせください。また、JA事業へのご意見などございましたらお書きください。)

おたよりだけでもぜひお送りください。お待ちしております。

スマホから応募もできます!



QRコードをスキャンしてご参加ください!

郵便はがき

63円切手を貼って郵送するか、切手を貼らずにJAの各支所窓口へご持参ください。

8910516

指宿市山川成川3830

いぶすき農業協同組合
 管理部 総合対策課 行

山折り線

住所	〒
氏名	(歳)
ペンネーム	
電話番号	- -

令和六年八月詠草

いぶすき短歌会

- 一、卒園の子の記念樹の柿苗木
四十五年経て今年も実れり
竹下 玲子
- 二、日の丸を背負う選手金のメダル
猛暑の老い身に氣力をもらう
西牟田 多美子
- 三、音高く花火のしずくふりそそぐ
庭にいで見る独り夏祭り
萩原 和代
- 四、あきらめず猛暑にならぶ最後尾
うなぎ焼く香の柳川のほとり
日高 禎子
- 五、襲わるるも二度目の孵化の燕二羽
餌ねだる声とおしく聞く
柚木崎 イツ子
- 六、骨折に学ぶことありこれからは
より心して慎みゆかむ
吉田 知佐子
- 七、不明な世へすすむ地球の危うさよ
わが体温を水銀が越ゆ
吉永 多美子
- 八、初盆に集ううからと在りし日の
笑顔のレディを動画で偲ぶ
片野田 道子
- 九、迎え待ちし新盆の君の面影を
揺らしてともす宵の提灯
片平 桜子
- 十、ビーチプールに水遊びする午後後の庭
孫らの声に積雲わき立つ
川口 節子
- 十一、世の中はあつという間に変わるけど
俺の歩幅で歩くと決めた
砂福橋 雅

ふれあいコーナー

広報誌7月号のおたよりを紹介いたします。(頂いたおたよりから一部掲載しております。ご了承下さい)

■喜入地区 こしさん

いぶすき旬祭りの記事が印象に残りました。お祭りにも行きまして、徳光スイカをいただきました。甘くてみずみずしくてやっぱり徳光スイカは違うな一と思ったところです。

★甘くて食感がシャキシャキとして暑い夏にはぴったりですよ。今年も徳光スイカをいただきましたが、美味しいう上にみずみずしさで水分補給も出来た気がします。

■指宿地区 湯の里の人 さん

大雨が続いた今年の梅雨も明けて、今度は、真夏を迎えます。路地、ハウス栽培を問わず農家さんは、大変な気候への対応を迫られます。熱中症に気をつけて作業にあたってください。

★今年の梅雨から夏にかけては、大変な豪雨が過ぎた途端、日差しの強さが増しました。農家さんも「今年の夏はいいもどらう」といわれる方が多いです。強い日差しの中、作業される農家さん方は本当にすごいです。

■山川地区 コウちゃん さん

西中川祥並さん(35歳)みたいな若い方がオクラ、スナップエンドウのほか色々な作物の栽培を手掛けておられる事、心強いばかりです。頑張ってください。わが徳光地区では、ご多分に漏れず高齢化が進み将来が危ぶまれております。今年も宮城、埼玉、東京、大阪の知人に送り、大変喜ばれました。

★農家さんへの負担軽減や収益の向上などを目指して、新しい技術や方法に挑戦し続ける姿勢を感じ取れた取材でした。地域やこれから就農したいと考える方への希望のこころをのびたいと思います。

■えい地区 すーばあば さん

指宿のオクラは柔らかく手美味いですが、歯が悪いで小さく切り味噌汁に入れて食べています。
★この時期ならではのオクラは、そのままでも色々な調理ができる上に栄養満点のスーパー野菜だと思えます。お味噌汁に切って入れちゃって、ネバネバがお味噌汁と合わさってとても美味しそうです。ね！食欲がさらに増進しちゃいます！

たねんのおたより、ありがとうございます！



表紙の写真

県立山川高校とJAで開いたあぐりスクールの様子です。サツマイモの収穫体験や高校生生徒さんが先生になり小学生にもづくり体験で農を学び、指宿の野菜を使用した昼食で食を味わえた一日になったのではと思います。70人近い児童の皆さんが集まる空間は元気なパワーでいっぱいでした。

テレビなどで良く見るキュウリとナスで作る置物「精霊馬」はご先祖様がお盆でこの世に来る時に使う乗り物としてお供えするそうですが、祖父の住む地域では蝉が乗り物のお役目をすると聞きました。遠い記憶ですがお盆の夜、軒先に静かに止まる蝉を見つけると「帰ってきたみたいだね」言っていた覚えがあります。

編集後記 FROM EDITORS

JAいぶすきからのプレゼントを貰おう!

今月は 爽やかな夏の酸味を楽しもう!

JAいぶすき産 温州ミカン

※内容は出荷状況によって変更する場合がございます。

下記クイズに正答された方から抽選で毎月5名様にJAの農畜産物やおトクな商品をプレゼント!

キャンペーン期間中、JAいぶすきの組合員に新規加入するとJAのポイントカード「JADDOカード」のポイント付与が〇〇します!既に組合員の方でも増資でポイントが買えます!詳しくは10ページをご覧ください!〇〇にあてはまる文字は?

正解を裏面の解答欄に書き込み、住所・氏名・年齢・ペンネーム・電話番号を宛名面へ記入してください。裏面については切り取り後、二つ折りの上、郵便はがきとしてご利用いただけます。郵送の場合は解答を記入して63円切手*を貼って応募、または切手を貼らずにJAの各支店へご持参ください。

※2024年10月1日(火)以降は切手が85円になります。

申込締切: 令和6年9月30日(月)

8月号のJAいぶすきクイズ 答え A. アフリカ大陸

★オクラはエチオピアやエジプトなどがあるアフリカ大陸が原産地とされ、13世紀に栽培されていた記録がある歴史ある作物です。長い歴史を思っているオクラ畑を見ると何となくですが異国を感じるような気がしますね。 たくさんのご応募、ありがとうございました!